



## 覚法寺本堂改築工事状況 本堂が解体されました

第2回目



季刊

覚法寺

〒862-0956  
熊本市中央区水前寺公園1-25  
電話 (096) 383-4874  
FAX (096) 383-3050  
kakuhouji@eagle.ocn.ne.jp  
<http://www.facebook.com/kakuhouji>



本堂解体中の中の状態

解体が進み、五月中に本堂の解体が完了し、六月には旧納骨堂の解体にはいつております。  
解体されて更地になりますと、色々な方から「結構広いのですね」とのお声をいただきます。伽藍堂という言葉がありますように、沢山のもので溢れている時には狭く感じても、何もないと今度は広く感じるのでしょうか。  
すべての解体が終了しますと、次に建設に向けた整備がなされます。解体中は電車通り側の無量



旧納骨堂解体中の中の状態

ご本尊は本山から

お迎えしましょう

ご本尊について  
のお問い合わせ

参拝部 075(371)5181 まで  
覚法寺 096(383)4874 まで

寿堂の駐車場から新納骨堂の仮本堂までの移動にも、迂回していただきご不便をおかけして御座りましたが、通り抜けできる直通の通路が整備される予定です。  
覚法寺は周りに建物や駐車場などございます密集地に建立されており、隣接地や近隣の方々は色々ご不便ご迷惑をおかけしております。  
七月に起工式を行い、いよいよ新本堂完成にむけて本格的に建築がなされます。

・住職雑記

6月に熊本市仏教連合会主催で「戦後80年平和祈念法要」が執り行われました。この法要は、伝統仏教教団各宗が平和への願いとともに合同での法要として、天台宗・真言宗・浄土宗・浄土真宗・日蓮宗・曹洞宗などの禅宗が参加しました。▼私たち浄土真宗の出番では、親鸞聖人が作られたご和讃をお勤めさせていただきました。そのご和讃の一首に「五濁悪世のわれらこそ、金剛の信心ばかりにて、ながく生死をすてはてで、自然の浄土にいたるなれ」とあります。濁り廃れた悪の世に生きる我らは、弥陀の金剛の信心によつてこそ、長く流転する迷いの世から離れることができる」と示されております。  
▼親鸞聖人の著書である「教行信証」に引用されています「正法念処經」に「人民安樂にして兵戈戦息」とあります。本来、国の豊かさと人民の安らぎに、兵や武器はまったく不要なものとして説かれていたのです。▼今の世界状況は一体どうでしょうか。マハトマ・ガンジーの言葉「あなたがする行動のほとんどは無意味だとしても、それでもあなたははたしてはならない。それは世界を変えるためではなく、世界によつて自分を変える。それが心に刺さります。」

## 覚法寺 降誕会

今年の宗祖降誕会は、本堂改築工事中のため新納骨堂の五階にて春のお彼岸の法要に引き続き、定例法座に合わせてのお勤めとなりました。

六月に入り、ちょうど梅雨の時期と重なったため、当日はあいにくの天気となりましたが、それでも多くのご門徒様にご参加いただき、「新制御本典作法」をお勤めさせて頂きました。

今回の御講師は、三年前の降誕会法要の際に本堂にて節談説教をして下さった佐々木高彰師でありました。

佐々木高彰師は、難しい言葉をかみ砕いてお話して下さいるので、とてもわかり易く、ありがたいと思えるご法話でありました。

我々もご門徒の皆様も真剣にご聴聞をさせて頂きました。



## 戦後八十年 平和祈念法要

6月12日(木)、熊本城ホールにおいて熊本市仏教連合会による戦後80年平和祈念法要と武田鉄矢さんの講演会がありました。

熊本市仏教連合会というのは、「浄土真宗本願寺派」「真宗大谷派」「日蓮宗」「浄土宗」「曹洞宗」「臨済宗」「真言宗」「天台宗」「華嚴宗」の9宗派203寺院で構成されています。毎年4月の第1土曜日に、お釈迦様のご誕生を祝う「はなまつり」を行っています。

令和7年は、多くの尊い命が犠牲とされた先の大戦から80年になります。熊本市仏教連合会では、地球上すべての国の戦没者に対して心よりの哀悼の意を表し、私たち一人ひとりが命の尊さを確かめ合い、戦争という痛ましいあやまちを二度と繰り返すことのない平和な世界の実現にむけた決意を新たに、戦争の惨禍を風化させることのないよう次世代に非戦・平和の大切さを語り伝えるための法要を計画いたしました。覚法寺からは、住職さんが法要に出勤され、坊守さんが実行委員をされました。

熊本雅楽会や混成合唱団(パディテナー)と一緒に、宗派ごとに法要がお勤めになりました。浄土真宗本願寺派しか知らない私にとって、他の宗派ではこういうことをするのかと大変勉強になりました。

日頃一緒にすることのない方々が、よくここまでそろってお勤めできるなあと感じました。きつと事前の練習とか、打ち合わせ、裏方の方たちの見えない支えもあつてのことでしょう。

武田鉄矢さんの講演会は、フリーアナウンサーの政木ゆかさんが進行役をつとめて、二人で立ったまま会話をする感じでした。話は大変おもしろく、武田さんの話し方も上手でしたが、正直物足りない感じがしました。しかし、いろんな宗派の方がおられるので、特定の宗派に偏ってはいらない難しさもあつたのかなと思います。最後に「金

山寺味噌とか醤油とか身近なところに仏教とのご縁はある、決して仏様とは遠い存在ではないんだ」というお話をされました。浄土真宗においては、まさに

こそが身近な、そして確かな仏様のご縁であると言えるでしょう。

(福田)





六月八日(日)に熊本教区  
会館にて、仏教壮年会研修・  
総会が行われました。  
ご講師は、佐藤とよかわクリ  
ニック院長・龍谷大学客員教  
授の田畑正久師でした。  
今回は、「生きる事を教える  
仏教」をテーマにお話があり、  
先生自らの体験を語られる  
うえで、医学と仏教を交えな  
がらのお話であったので、普  
段のご法話とは一味違うよ  
うなお話でありました。  
ご縁があった皆様とご一緒  
にご聴聞させていただきま  
した。

### 仏教総会・研修会について

## 覚法寺仏教婦人会

## 蓮華の会だより



### 私達の主な活動

・・・(春より初夏へ)・・・

6月から旧納骨堂の解体工事が始まり、以前の面影が殆どなくなって  
しまいました。寂しい気持ちと、新しくなる期待の気持ちと入り混じって  
おりますが、皆さまと思い出を語りながら活動を続けたいと思います。



### ○経本入れ作成(4月16日)

仮事務所にてお勤めのあと、経本入れ制作の続きを行いました。  
4月は、お釈迦様のお誕生の月です。(持ち帰り用の甘茶を準備し  
ました。)



### ○経本入れ作成(5月16日)

仮事務所にてお勤めのあと、前回の続きを行いま  
しました。(目標 150 個、2 年かけて手作業で作  
ります。)



### ○戦後 80 年平和祈念法要と講演会(6月12日)

熊本城ホールにて、熊本市仏教連合会(のうち、浄土真宗本願寺  
派・日蓮宗・真宗大谷派・浄土宗・曹洞宗)による各宗派の法要、講  
演会、朗読が行われました。

覚法寺住職は結集として、坊守は莊嚴の仏花に携わり 10 年に一度  
の貴重な法要に参加致しました。本派だけでなく  
他宗派の僧侶・門信徒・ご縁のある皆さまが、法要  
のご勝縁に遇われました。



- ※『講演会講師』…武田 鉄矢
- ※『司会進行・朗読』…政木 ゆか
- ※『ピアノ演奏』…小野田 美緒

仏花生けメンバー(坊守/左側)

## 覚法寺本堂改築懇志進納者 (敬称略)

「懇ろなる御志を賜りまして  
誠にありがとうございます」

令和七年五月三十一日現在

進納者総数 四四九名様

合計金額 六五、二四二、三三七円

※特別懇志の本山院号のお扱い

(先着六十名様分)は、定数に達して終了  
いたしました。

※本堂改築懇志進納は、引き続き受け付け  
ております。

ご協力の程、どうぞよろしくお願い致し  
ます。

## 仮本堂の状況

梅雨の時期も終え、暑い日が続  
く毎日となりました。

現在、新納骨堂五階の仮本堂では  
毎朝、毎夕のお勤めや、ご法事等  
をお勤めしております。

しかし、空調設備がないため、暑さ  
対策として五階の仮本堂にのみ冷  
風機を置くこととなりました。

一階から四階までは各階に扇風機  
を置くなどし

て工夫しながら暑さの対策  
をしておりま  
す。

暑い日が続  
きますが、皆  
様が少しでも快  
適にお参りが  
できるよう努  
めて参ります  
ので、無理の  
ないようお参  
り下さい。



## 仏壮 鹿児島大会について

令和七年十月十九日(日)に、九  
州地区門信徒の集い・仏教壮年鹿児  
島大会が開催する事となりました。  
今大会では、鹿児島教区伊佐組  
大嶺寺住職の星野元興師と、ネ  
パール国カトマンズ本願寺の所長  
であるソナム・ワンディ・ブテイ  
ア師のお二方による記念講演が行  
われるほか、「南隅組雅楽会」の雅  
楽や、奄美の唄や踊りが大好きな  
チーム「瑠璃はぶいら」のシマ唄、  
「薩摩川内おどり太鼓」による和太  
鼓などの記念行事もございます。

「いつくしみ 慈しむ」という  
テーマによって開催される仏教壮  
年鹿児島大会は、阿弥陀様が日本  
中・世界中の真宗門徒をいつくし  
み・慈しんで下さっているという  
ことから決められました。仏の道  
を歩む私たちとしては、覚法寺の  
ご門徒さまをはじめ、ご縁のある  
皆様とご一緒に参加し、「おかげさ  
ま」の気持ちを忘れずに、共にお念  
仏を申したいものです。  
今大会は、どなたでもご参加い  
ただけます。少しでも気になる、参  
加してみたいという方はお気軽に  
覚法寺までご連絡下さい。

毎月16日6時30分(宗祖親鸞聖人の御命日)  
お寺に参ろう。門信徒総参拝

趣味の写真集や自分史を  
作ってみませんか?  
1冊よりお作り致します。



PRINTING&COPY

株式会社 太陽社

●企画印刷 ●一般印刷物 ●カラーコピー ●データ入力  
〒862-0972 熊本市中央区新大江2-5-18  
TEL 096-366-1251  
FAX 096-364-7672

<http://www.taiyo-sha.net>

寺院仏具修復・納骨堂設計・施工  
(宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の 含掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37  
(三軒屋バス亭前)

TEL FAX 096 (359) 7720